



# よみうり

身近で  
気軽に

柏厚生総合病院

# 医療相談室

第14回

いつも読売新聞をご愛読頂き誠にありがとうございます。

病気や病院に関して関心度が高まってきている今、読者の皆さまのお役に立てる企画として、柏厚生総合病院の先生たちにご協力を頂き、読者の皆さまからの病気に関する不安や疑問を紙面にしてお答えしていきます。

※対面診断をしている訳ではありませんので、ご心配の方は質問を読み、且つ柏厚生総合病院への来院をお勧め致します。

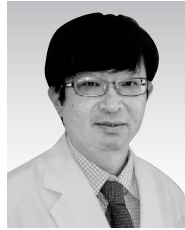
質問に  
答えてくれる  
先生方



すわ たつし  
**諏訪 達志 先生**  
平成2年 慶應義塾大学卒  
院長・外科・消化器科



やまぶき けいすけ  
**山吹 啓介 先生**  
昭和63年 筑波大学卒  
内科部長・循環器科



とつか えいし  
**十束 英志 先生**  
平成2年 弘前大学卒  
外科部長・  
地域連携担当部長・肝胆膵外科



こくぶ ゆきひろ  
**國府 幸洋 先生**  
平成15年 筑波大学卒  
整形外科部長



いしだ ともこ  
**石田 智子 先生**  
平成15年 京都大学卒  
皮膚科

## Q&A

**Q** 早期胃がんで胃の半分を切除して半年が経過しますが、震災の影響で当地に参りました。紹介状をいただいたのでクリニックに通院しております。最近、食後2～3時間目に冷や汗が出て気分が悪くなります。病院入院中に説明はありませんでしたし、今のかかりつけの先生に聞いてもよく分からないと言われました。インターネットで調べたらダンピング症候群という言葉を見つけました。具体的なご説明をいただければ幸いです。(柏市S.T)

**A** ダンピング症候群とは、胃切除手術を受けた人の15～30%にみられる胃切除後症候群のことで、炭水化物が急速に小腸に流入するために起こるものです。食事中や食直後の早期ダンピング症候群と、食後2～3時間たってからの後期ダンピング症候群があります。早期ダンピング症候群は、胃の排出調節機構が破綻していることが原因で起こり、主症状は、冷や汗、動悸、めまい、顔面紅潮、全身倦怠感、全身脱力感、全身熱感などです。急速な食べ物の排出によって腸管からの炭水化物の吸収が増大すると、高血糖になります。そこでインスリンが過剰分泌され、逆に低血糖になってしまうことで起こるものが、後期ダンピング症候群です。食後2～3時間たって頭痛や倦怠感、発汗、めまい、呼吸の乱れなどが起こるもので、多くは早期ダンピング症候群に引き続いて起こります。

〈外科・消化器科〉諏訪達志 院長



「Q&A」は裏面に続きます。

病院からのお知らせもしておりますので、ぜひご覧ください。

頂きました質問は全てお答えいたします!紙面に掲載された方も、掲載出来なかった方にもお手紙としてお答えし、読売センターからお届けにあがります!

## 「よみうり身近で気軽に医療相談室」質問募集!

「よみうり身近で気軽に医療相談室」に載せるご購読者様からの質問を募集致します!下記3通りの方法よりご応募ください。

### ハガキで応募される方

ハガキで応募される方は、左記「質問募集用紙」に必要事項をご記入後、切り取って下記住所までお送りください。

〒277-0011 柏市東上町2-21  
「よみうり身近で気軽に医療相談室」受付係

### FAXで応募される方

FAXで応募される方は、左記「質問募集用紙」に必要事項をご記入後、この用紙のまま下記番号までお送りください。

FAX  
**04-7167-0064**

### メールで応募される方

メール本文に  
①お名前②生年月日③ご住所  
④電話番号⑤質問内容をご記入の上、下記アドレスに送信してください。

携帯電話用コード→  
**yomiuri@e-yc.co.jp**

### ハガキ・FAX専用 質問募集用紙

お名前

年 月 日生

ご住所 〒( )

( )

〈質問内容〉

キリトリ線

第15回掲載用  
質問応募締切

8月20日(土)

到着分  
まで

次回の発行は、  
9月11日(日)です!

発行/読売センター柏東部 協力/柏大津ヶ丘・柏高柳・柏中部・柏北部・柏豊四季・豊四季駅前  
※お客様の個人情報は、読売センターの各種サービス・イベントのお知らせなどに利用させていただく場合があります。

